

「野球移民」を生みだす人びと

ドミニカ共和国とアメリカにまたがる
扶養義務のネットワーク

窪田 暁 著

本体 4300 円+税 272 ページ
ISBN978-4-87950-621-4 C3039

ドミニカ共和国の少年はどのように野球と
出会い、海を越えアメリカを目指すのか？

外国出身メジャーリーガーを最も多く送りこんでいる（※）
ドミニカ共和国。気鋭の若手人類学者が、ドミニカとアメリカ
での丹念なフィールドワークをもとに、「野球移民」と彼
らを取りまく人びとの知られざる姿を描き出す。

特にミゲル・テハダ、ルイス・ビスカイーノの出身地区ロス・
バランコネスで濃密に取材。メジャーリーガーを含む現役プ
ロ・OB とその家族、契約をめざす少年たち、スカウト、コー
チへのインタビューや参与観察にもとづく「フィールドノ
ート」60 編も収録。 （※ 2015 年シーズン終了時点、138 人）

国境を越える「野球移民」たちの民族誌

2016 年 2 月発行

「いま、あらためてノートを見返すと、ジョニーのこんなことばが記されていた。『ドミニカの観光ガイドブックみたいなのは書かないでくれ。ビーチリゾート、世界遺産、温厚な人柄……。そんなきれいごとはウンザリだ。おまえは長期間、ロス・バランコネスに暮らして現実の生活を見たのだから、ありのままのドミニカの姿を日本人に伝えてくれ』」（「おわりに」より）

第一章 「野球移民」とはなにか

第二章 野球からペロータへ

第三章 「ドミニカンヨルク」を生みだす社会

第四章 新たなパトロンの誕生

第五章 移民とともに越境するペロータ文化

第六章 結論

窪田 暁（くぼた・さとる）

1976 年生まれ、総合研究大学院大学文化科学研究科（比較文化学専攻）博士
課程単位取得満期退学。博士（文学）。京都文教大学総合社会学部実習職員、
国立民族学博物館外来研究員を経て、2015 年 4 月より奈良県立大学地域創
造学部都市文化コモンズ専任講師。

専攻は、スポーツ人類学、国際移民研究、ドミニカ地域研究。



書店（帖合）印

ご担当

4300

ISBN978-4-87950-621-4 C3039 ¥4300E

注文数

書名

「野球移民」を生みだす人びと
ドミニカ共和国とアメリカにまたがる
扶養義務のネットワーク

発行所

清水弘文堂書房

著者

窪田 暁

定価：本体 4300 円 + 税